

30年度大岡小学校 1年3組 クラスの学びを発信します！

# 1ねん3くみ にこにこ なかよし がっこうたんけん

入学して学校生活に少しずつ慣れてきた頃、「Aくんのいる個別学習教室ってどこにあるのかな。」「キッズに行ったら保健室を見つけたよ。」と子どもたちは、学校にある教室に興味をもちはじめました。すると、「わたしも個別学習教室を見つけないか。」「3階には何があるのかな。行ってみたいな。」と口ぐちに話し、休み時間に学校を探検する姿が多く見られるようになりました。そして、もっと学校の面白いところを発見したい、もっと学校のことや学校にいる人について知ってなかよしになりたいという思いが高まり、にこにこなかよし学校探検がはじまりました。

探検のはじめは「理科室に行ったら骨があったよ。すごい。」「音楽室に行ったら女の先生がいたよ。誰だろう。」「2階になその扉を見つけたよ。」と、発見したことを伝え合い、喜びを分かち合う姿がみられました。



繰り返し学校探検をしていくうちに、子どもたちは、発見から疑問を見つけ出し、それらを解決するために学校にいる人に進んでかかわる姿が見られるようになりました。「五年生の教室に入れてもらったよ。机がすごく高かった。」「学校の屋上にはプールがあったよ。先生に鍵を借りて一緒に入ったよ。」「〇〇先生の好きなことはバレーボールなんだって。」「三年生の友達に『友達のしるし』って折り紙をもらったよ。」など、発見や嬉しかったことを伝え合いました。一人ひとりが思いをもって探検をし、学校の不思議やびっくり、にこにこをたくさん集め、学校の楽しさや学校にいる人たちの温かさを感じることができました。

